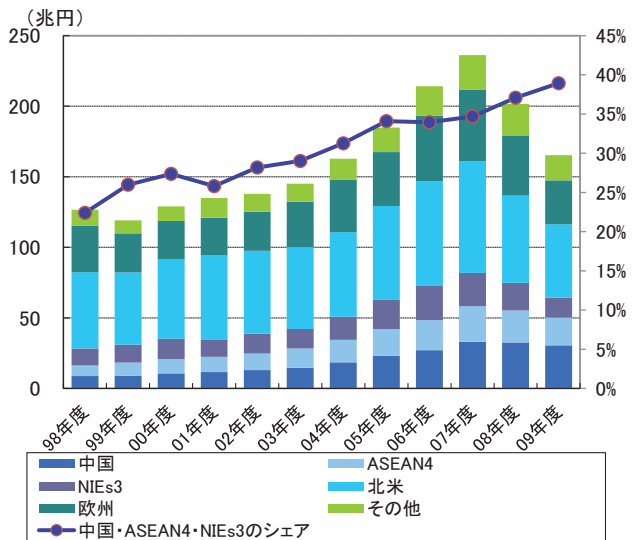


日本企業の海外進出と「グローバル人材」への需要

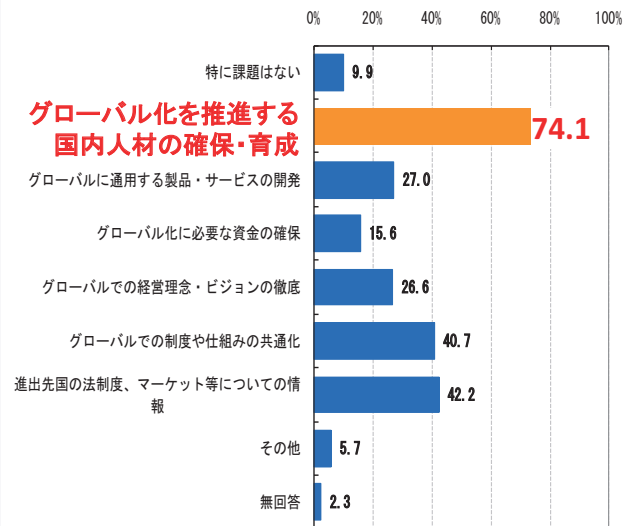
日本企業の海外現地法人売上高は98年度以降増加傾向を示していたが、リーマンショック後の2年は減少している。また、東アジア市場が占める割合は98年度から09年度にかけて17ポイント増加している。また、海外拠点を設置・運営するに当たり、4分の3近い企業が「グローバル化を推進する国内人材の確保・育成」を課題として挙げている。

日本企業の海外売上高及び東アジア市場シェアの推移



出典) 経済産業省「海外事業活動基本調査」

海外拠点の設置・運営にあたっての課題



出典) 経済産業省「グローバル人材育成に関するアンケート調査」(2010年3月)
アンケート回答企業: 259社(上場企業 201社、非上場企業 58社)

- 106 -

「グローバル人材」の定義

22年10月 産学人材育成パートナーシップ グローバル人材育成委員会

グローバル化が進展している世界の中で、

- ・主体的に物事を考え、
- ・多様なバックグラウンドをもつ同僚、取引先、顧客等に自分の考えを分かりやすく伝え、
- ・文化的・歴史的なバックグラウンドに由来する価値観や特性の差異を乗り越えて、
- ・相手の立場に立って互いを理解し、
- ・更にはそうした差異からそれぞれの強みを引き出して活用し、相乗効果を生み出して、
- ・新しい価値を生み出すことができる人材

23年4月 産学連携によるグローバル人材育成推進会議

グローバル人材とは、世界的な競争と共生が進む現代社会において、日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立つて培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識などを持った人間

23年6月 グローバル人材育成推進会議(中間まとめ)

「グローバル人材」の概念を整理すると、概ね、以下のような要素が含まれるものと考えられる。

要素Ⅰ: 語学力・コミュニケーション能力

要素Ⅱ: 主体性・積極性、チャレンジ精神、協調性・柔軟性、責任感・使命感

要素Ⅲ: 異文化に対する理解と日本人としてのアイデンティティ

23年6月 経団連「グローバル人材の育成に向けた提言」

産業界が、グローバル人材に求める素質、能力としては、社会人としての基礎的な能力に加え、日々、変化するグローバル・ビジネスの現場で、様々な障害を乗り越え、臨機応変に対応する必要性から「既成概念に捉われず、チャレンジ精神を持ち続ける」姿勢、さらに、多様な文化・社会的背景を持つ従業員や同僚、顧客、取引先等と意思の疎通が図れる「外国語によるコミュニケーション能力」や、「海外との文化、価値観の差に興味・関心を持ち柔軟に対応する」ことが指摘されている。

23年11月 COCN「グローバルなリーダー人材の育成と活用研究会」中間報告書

海外活動を行う技術系の幹部やマネジメント人材、そして国際標準化、法務、環境、工場建設、営業等のグローバル業務を行う専門職人材を「海外拠点および国内拠点の専門職を含むマネジメントを行う技術系リーダー」と定義

- 107 -

専修学校留学生総合支援プランにおける外国人留学生の就職支援に関する取組

アジアを拠点として活動する日本企業の間では外国人留学生の採用意欲が高まる傾向。

○アジア人材就職・転職説明会への参加者数(過去2年間の実績)

(主催:(社)東京都専修学校各種学校協会)

	夏季	冬季
平成21年度	H21.8: 39社(1432名)	H22.2: 57社(2316名)
平成22年度	H22.8: 68社(1450名)	H23.2: 123社(3153名)
平成23年度	H23.8: 95社(1586名)	H24.2: 148社(3223名)



※日本企業の説明を受ける外国人留学生

○外国人留学生採用促進セミナーにおける企業・大使館の声、アンケート結果

◆企業の声

- ・(今後採用を考える上で)実際に採用を行っている他社の生の声が聞け、たいへん参考になった。
- ・盛りだくさんの内容であったので、時間を長く取って就労ビザについてより詳しく説明を聞きたかった。
- ・専門学校の方が学生と密接に就職指導をしていると知り、安心感を感じた。

◆大使館の声

- ・日本で専門的な職業教育を受けた学生は母国にとって貴重な人材である。今回は出展企業との交流も果たし、有意義な機会であった

◆外国人留学生の採用状況(企業アンケート結果)

- 現在採用している&採用を予定している (53%)
- 採用を検討中・今後検討したい (35%)
- 過去に採用していた・採用を予定、検討している (5%)
- 今は考えていない (7%)

出典:地域の人材ニーズに対応した外国人留学生の就職支援プログラムの実施と支援ネットワークの構築
成果報告書((社)東京都専修学校各種学校協会)

- 108 -

日本企業に就職した専修学校・各種学校卒業留学生の声

李さん(中国)

就職先:株式会社リングス
(システムに関する見積り、メンテナンスや運用管理、
ソフトウェアのバージョンアップ業務等)

在校時に学んだことで、現在活かされていること:
プログラミングや基本ソフトウェアの操作。

ノ・トウエ・トウエ・トウさん(ミャンマー)

就職先:HRTニューオータニ株式会社
ホテルニューオータニ大阪ニューオータニショップ
(ショップでの在庫管理、発注、販売業務等)

在校時に学んだことで、現在活かされていること:
言葉遣いや気配りなどの接客マナー、英語の知識。

陳さん(中国)

就職先:親和自動車株式会社
(車検、故障修理、カー用品の取り付け)

在校時に学んだことで、現在活かされていること:
基礎知識及び専門用語が、指導を受ける場で役立っている。

韓さん(韓国)

勤務先:iL Haute couture dress
(ドレスの企画～納品、在庫管理、向上への作業指示業務等)

在学時に学んだことで、現在活かされていること:
細かく確認し納得してから作業指示すること、手間をかけることなど
仕事の姿勢。学んだこと全てが役に立っている。

趙さん(中国)

就職先:GF株式会社
(食品の輸入販売に係る貿易事務)

在校時に学んだことで、現在活かされていること:
貿易実務の知識、特に商品取引や保険業務についての知識

張さん(韓国)

勤務先:有限会社ピーティージー
(LEDの開発・販売業務)

在学時に学んだことで、現在活かされていること:
ビジネス日本語。翻訳の授業で学んだ細かなニュアンスが資料作成の際
に役立っている。

パルベスさん(バングラデシュ)

就職先:株式会社KDDIテクニカルエンジニアリングサービス
(海外と日本の新技術の導入、評価試験業務等)

在校時に学んだことで、現在活かされていること:
ネットワーク基礎、取得したベンダー資格(MCP、Java等)。

ファンさん(ベトナム)

勤務先:東和印刷株式会社
(ベトナム企業との交信、翻訳、通関業務等)

在学時に学んだことで、現在活かされていること:
貿易の流れ、コンピュータースキル。
異文化コミュニケーションやビジネスマナー、ビジネス日本語等。

出典:留学生職業人育成ガイド((社)大阪府専修学校各種学校連合会)

(参考)我が国が強みを持つ中核的専門人材養成の分野(イメージ)

各分野におけるグローバル専門人材養成を推進するため、産学の連携の下で、国際的な質保証を伴う学校間の交流を積極的に支援することが必要



-110-

国際舞台で活躍する専門人材養成【ファッション、理容・美容】

ファッション分野の世界的な教育ネットワーク

学校法人文化学園 文化服装学院

- 韓国、台湾、中国、タイ等のアジア圏や、カナダ、オーストラリア、アメリカ、イギリス、ロシアなど世界各国からの600名程度の留学生が本学校で世界のファッションクリエイターを目指して学ぶ。
- 学園全体で10ヶ国18校、大学は4ヶ国7校、学院は1ヶ国1校、外語は1ヶ国1校とそれぞれ交流協定を結び交流を実施。
- ONTU修士号取得留学プログラム
専攻する学科に相当する本学院3年生及び専攻科の生徒を対象に、卒業後、イギリスのノッティンガム・トレント大学修士課程(大学院)へ留学し、1年間で修士号が取得できるプログラムを実施。修士課程はファッション/ビジネス/デザイン/マーケティングの中から選択。
- 留学生の独自の奨学金制度もある。



国際レベルのクリエイターを育成するファッションの情報拠点として、海外での活躍を目指す学生の門戸を開くとともに、海外からの留学生の受け入れにも力をいれています。

アジアで活躍する理容・美容の専門人材養成

ハリウッドビューティー専門学校

- 中国・韓国・ベトナム・台湾の大学・短大との交換留学プログラムを実施。
- 中国の大学と交流協定を締結し、海外インターンシップ実施予定。美容中国語教養科目や英語教養科目を提供。
- 台湾の学校との編入学・単位互換・ダブルディグリープログラムの実施を検討中。
- 美容、エステなどの国際連盟組織への参画、また認定校として国際ライセンスを専門教育へ導入。

(参考)外国人留学生在籍者数(上位2カ国)

韓国→61 中国→59



CIDESCO INTERNATIONALへ加盟

・現在加盟国は31ヶ国。

・日本支部の個人会員数は約2,100名

※CIDESCO(エステティシヤンの国際資格を国際共通基準に基づき加盟国の学校を認定している国際機関)へ日本の理容・美容の複数の専門学校が参加。認定校において所定のカリキュラムを履修した者はCIDESCO認定の国際ディプロマが交付され、他の加盟国においてエステティシヤンとして活躍。



実習風景

【課題等】

- ◆国際的な専門教育組織への参画において、一つの専門学校で対応が困難な課題あり。
- ◆アジア諸国等との単位互換や海外インターンシップ、教員交流など相互交流について提携校でノウハウを共有し、相互交流を一層促進する必要。

-111-